

ハテナ

暮らしの？

kurashi no hatena

「自分なりのこだわりで、自由に住まいを作ってみたい」。一人暮らしの会社員、Iさんは、30代の終わりに引っ越しを考えたときに、それまでと同じように賃貸マンションに移るのではなく、中古

だけの寝室空間というシンプルな間取りになった。「一人暮らしだと、小さな部屋があちこちにあって結局使わない。無駄なスペースになる」と合理的。また、壁を取り払ったことで、

実現したいこと全部伝えて

物件を買ってリノベーションをすることを決めた。

公園前の眺望のよいマンションを見つけて購入。もともと2LDKだった1室は、リノベーションで壁を取り払い、広いリビングキッチンと、扉のない壁で仕切った

各部屋にあった窓からの光がリビング全体に行き渡る効果も。「ずっと部屋の中にも、窓から見える公園の景色や、光、部屋に置いた植物などで、閉じこもっている感じはありません」。週末は家でゆっくり過ごしたいIさんにと

リノベしました



大阪市中心部 築42年

週末の楽しみはテレビ鑑賞。炊事もテレビを見ながらできるように作業台を配置

って、開放感もある居心地のよい部屋となった。

週末はテレビのスイッチを入れてのんびりと番組を楽しむ。そのため、テレビを見ながら炊事ができるように、キッチンの作業台も配置した。

「リノベーションでは、コーディネートや設計士さんに自分の生活スタイルをさらけ出して、自分の家で実現したいことを伝えました。だって大きな買い物ですからね」

毎日、家に帰るのが楽しみというIさんの声が弾んでいた。

昭和49年築のマンション。施工面積は約62平方メートル。

「リノベーション（リノベ）」とは、既存の建物を大規模改修し、価値を高めること